



喜多流自主公演

平成二十九年十二月

平成29年 12月17日(日)

12:00開演(11:00開場)

十四世喜多六平太記念能楽堂

料金:全席指定(税込)

S席 9,000円 A席 8,000円 B席 7,000円

C席(1階後席) 6,500円 D席(2階席) 6,500円

学生席(2階席) 2,500円(25歳以下、要学生証提示)

- ・午前11時15分より、本舞台にて当日の演目の解説をいたします。お気軽にご参加ください。
- ・当日券をご用意できる場合は午前10時45分より発売いたします。

主催:公益財団法人 十四世六平太記念財団

協力:喜多流職分会

後援:品川区、品川区教育委員会

助成:文化庁(平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業)



大野 宮 中村 邦生
江山 塩津 哲生

チケット予約購入のご案内

インターネット

喜多能楽堂ホームページ <http://kita-noh.com/>
(24時間対応、要登録・無料)

【お受取り・お支払い】

① セブンイレブン

ご予約の際画面に表示された番号をレジにご提示の上チケットをお受取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。ご予約の際クレジットカードで先にお支払いを済ませていただくことも可能です。

② 喜多能楽堂事務局 窓口

クレジットカードでお支払いの上(ホームページでのweb決済)、ご予約の際に画面に表示された番号を窓口にご提示いただき、チケットをお受取りください。現金でのお支払いはできません。

電話予約

喜多能楽堂事務局 TEL 03-3491-8813
(午前10:00～午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

① セブンイレブン

ご予約の際お伝えする番号をレジにご提示の上、チケットをお受取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。

② 郵送

チケット代金と手数料を指定の銀行口座にお振込みください。入金確認後、簡易書留にてチケットをお届けいたします。

③ 喜多能楽堂事務局 窓口

ご予約の際お伝えした番号を窓口にご提示の上チケットをお受取りください。お支払いは現金のみとなります。

窓口

喜多能楽堂事務局 TEL 03-3491-8813
(午前10:00～午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

お支払いは現金のみとなります。

※お受取り・お支払い方法によって別途手数料がかかります。ご予約の際ご案内いたします。

※ご予約いただいたチケットのキャンセル、変更はできません。

ご注意

- ・開演中の途中入場はお断りいたします。
- ・未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・許可なき写真・ビデオ撮影、及び録音はお断りいたします。
- ・客席での携帯電話やスマートフォンなど音や光の出る電子機器のご利用はお断りいたします。
- ・ロビー・見所でのご飲食はできません。2階ラウンジをご利用ください。
- ・喜多能楽堂は全館禁煙です。屋外喫煙所をご利用ください。
- ・お席を離れる場合は貴重品、お手回り品にご注意ください。盗難・紛失についての責任は負いかねます。コインロッカーもご利用ください。
- ・係員の指示に従っていただけない際には退場していただく場合がございます。

喜多流自主公演年間優待券

5枚綴り 35,000円

- ◆ご希望のどの席種でもお選びいただけるお得な年間優待券です。
- ◆お求めは喜多能楽堂事務局まで。各喜多流職分でも承ります。
- ◆ご観能の際は別途、座席指定券をご予約ください。
 - ・追加料金はかかりません。
 - ・ご予約は、インターネット、電話、窓口で承ります。
 - ・年間優待券のみでの観能はできません。
 - ・ご入場の際は、年間優待券と座席指定券をご提示いただきます。
- ◆ご利用は、表記年度中(4月～3月)の喜多流自主公演のみ有効です。青年能には使用できません。

自主公演観客席御案内



S席	9,000円	C席(1階後席)	6,500円
A席	8,000円	D席(2階席)	6,500円
B席	7,000円	学生席(2階席)	2,500円

会場案内図



JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園体育館手前を左に入る。

※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

十四世喜多六平太記念能楽堂

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9

TEL: 03-3491-8813 FAX: 03-3491-8999

喜多能楽堂ホームページ: <http://kita-noh.com/>

能

後シテ六条御息所の霊
前シテ里女 中村邦生

野宮

ワキ旅僧 殿田謙吉

アイ・嵯峨の里人 竹山悠樹

大鼓 佃 良勝
小鼓 大倉源次郎 笛 松田弘之

後見 香川靖嗣
谷 大作

地謡 塩津圭介 友枝雄人
粟谷充雄 大村雄定
内田成信 粟谷能夫
大島輝久 長島茂

休憩(二十分)

仕舞

枕慈童
キリ

大島政允

地謡 佐藤 陽
大島輝久
松井 彬
佐藤寛泰

狂言

胸突

シテ男 野村万作

アト・何某 石田幸雄

休憩(十五分)

能

後シテ・鬼
前シテ・酒呑童子 塩津哲生

大江山

ワキ源頼光 宝生欣哉
ワキツレ・独武者 則久英志

ワキツレ・頼光の従者 御厨誠吾
ワキツレ・頼光の従者 吉田祐一
ワキツレ・頼光の従者 野口能弘

アイ・洗濯女 中村修一
アイ・強力 石田幸雄

大鼓 大倉慶乃助 太鼓 三島元太郎
小鼓 鶴澤洋太郎 笛 一噌幸弘

後見 友枝昭世
内田安信

地謡 友枝真也 高林呻二
粟谷浩之 粟谷明生
金子敬一郎 出雲康雅
佐々木多門 狩野了

附祝言

野宮(のみや)

ある秋の夕暮れに、旅の僧が京都の嵯峨野の野宮を訪れると、一人の里女が現れ、今日は九月七日の昔を偲ぶ日である。この野宮は昔光源氏との愛に破れた六条御息所が、伊勢の齋宮となった娘とともに籠った所だという。六条御息所は、桐壺帝の御弟の前東宮妃としてときめいたが、夫に死別され、その後光源氏と出会ったが、やがて見捨てられ、寂しい身の上となり涙ながらに伊勢に旅立ったと言つて姿を消す。(中人)夜になると、六条御息所の霊が昔の姿で現れ、賀茂の祭り見物で、車の据える場所を光源氏の正妻の葵上と争い、屈辱を受けたことを語り、懐旧の思いにひたりながら舞を舞うのであった。

(約一二〇分)

胸突(むねつき)

この辺りの者が知人に金銀を貸したが一向に返さないのので、自身取り立てに行く。借りた男は居留守を使って裏から逃げようとするが、結局貸し手につかまって自宅に連れていかれそうになる。揉み合いになるうちに貸し手が男を突き飛ばしてしまふと、男は胸を刺されたかに突かれたと大げさに痛がって大声で騒ぐので、困惑した貸し手は、仕方なく利息は負けておこうと言うと、さらに男は……

(約二十五分)

大江山(おおえやま)

酒呑童子退治の勅命を受けた源頼光は、山伏に変装して家臣とともに丹波の大江山に向かう。強力が女を通じて、酒呑童子に一夜の宿を頼む。童子は頼光一行を信用し酒宴を開き歓待し、山伏の勧める酒に興じて舞を舞った後、上機嫌になり泥酔して眠りについた。夜更けを待って、頼光一行が館の扉を押し開くと、童子は背丈二丈ほどの鬼神の正体を現してまどろんでいた。武装を整えた頼光一行は、鬼神に斬りかかる。鬼神は欺かれたことを怒り、悪鬼の形相を現し猛威をふるうが、ついに頼光に首を討たれ、頼光一行は喜び勇み京都へ凱旋した。

(約七十五分)

平成三十年 一月自主公演番組予告

平成三十年 一月七日(日) 正午始
十四世喜多平太記念能楽堂

巴 大村 定
国 栖 粟谷能夫